



宅内給水工事申請用 水理計算書 作成 ご利用案内

はじめに

弊社は長年、行政当局に申請するための宅内上下水道申請図面の作成を行ってまいりました。この申請図面の作成に伴い、水理計算処理も年々増え、多くのお客様からご支持をいただいております。

水理計算（計算用図面・計算書）は申請図面と異なり、一般的に行政当局で規定された様式がありません。図面は30°アイソメ、計算表は表計算ソフトをそのまま利用できるケースが多いようです。しかし、流量算出・口径の判定方法は各市各様の一面を持ちます。私どもはこのような状況でも各市に対応できる水理計算書を作成してまいりました。

以下に「水理計算書のご利用案内」をまとめました。

多くの工事業者様からご利用いただけるよう今後とも工夫を重ねてまいります。是非、私どもの水理計算書作成サービスのご利用をお待ち申し上げております。

設備図面を用意する

- ・お手持ちの設備図面を利用し、コピーしてください。
必要な図面は系統図と配管平面図の2つです。
集合住宅の部屋詳細は取出位置から一番遠い部屋のみで構いませんが、病院などの施設建物ではすべての階の平面図が必要です。
集合住宅と店舗などが混在する建物などもありますので、わかりづらければすべての配管平面図を送っていただいても構いません。
- ・受水槽の容量計算が伴う場合は系統図およびすべての階の配管平面図が必要です。
- ・ブースタポンプの水理計算は通常メーカーが行いますが、必要な場合はご依頼ください。
ご用意いただく図面は系統図と配管平面図の2つで変わりませんが、ブースタポンプの機器図があれば一緒に用意してください。

設備図面を送る

- ・用意していただいた設備図面を弊社に送るにはつぎのような方法があります。

F A Xを利用する	添付の「連絡票」を送信票代わりにご利用ください
宅配メールを利用する	添付の「連絡票」を送付票代わりにご利用ください 送料が安く、コンビニからも発送できて便利です。 ただし、大きさに制限があります（A4封筒まで）。
宅配を利用する	添付の「連絡票」を送付票代わりにご利用ください 料金は高めですが、筒や箱で送れます。
Eメールで送る	CAD・PDFデータをメールの添付ファイルで送ってください。 （なお、一般的に使用されていないCADデータは読めない場合があります）

水理計算書を受取る

- でき上がった水理計算書は貴社のご希望によりつぎの方法から選択してください。

F A Xで送る	貴社の登録済FAX番号へ送信します。
宅配で送る	貴社の登録済住所へ送付します。 (送付先を変更する場合は連絡票の「送付先変更住所」へご記入下さい)
Eメールで送る	図面・計算書ともPDFデータで登録済アドレスへ送ります。

* 登録済FAX、住所、アドレスとは貴社の送り先を弊社が予め登録したおいたものを言います。

料金

- ご利用いただいた時の料金は水理計算用図面の末端数（水栓・メータなど）で計算されます。単価は一栓「600円/栓」です。
集合住宅や施設系の設備など水理計算に直接、影響のない末端器具は省略され、料金対象になりません。よって、ほぼ下表の料金で完了します。

* 3階以上戸建	4,000円～8,000円
* 直圧集合住宅、施設系	8,000円～20,000円
* ブースタポンプ	10,000円～25,000円

* 料金の事前見積が必要な場合は「連絡票」の「事前見積必要」に丸印を付けてください。
「事前見積必要」欄に 印を付けた場合は、金額の良否をご連絡ください。

金額確定後、水理計算処理に入ります。

* 上表の料金は消費税を含んでいない金額です。

計算結果が「給水不可」になった場合

- 水理計算の結果、給水不可になった場合はつぎのような手順で対処していきます。
 - (1) 損失水頭が2m以内でアウトの場合は、弊社で配管途中の口径などを調整します。
 - (2) 弊社内で調整できないような結果の場合は水栓数、流量の見直し、配管ルートの変更など貴社と連絡を取りながら対処します。
 - (3) 変更内容は図面に記載されます。最終確認をお願いいたします。

変更・修正料金

- 設計時の配管が竣工後変更になった場合は、変更内容を図面に手書き修正し弊社に送ってください。無償で修正させていただきます。

処理日数

- 弊社での処理日数は2～3日です。お急ぎの場合はその都度調整させていただきます。ご連絡ください。
なお、宅配で水理計算書を送る場合は弊社の完了日の翌日になります。

請求

- 月末締め、翌月請求となります。弊社が貴社に送った日をもって月末締めとさせていただきます。同じ月に数件作成した場合は、まとめて請求させていただくようになります。

【住所】 〒942-0061
 新潟県上越市春日新田 4-1-1
 (株)丸互 情報技術部 担当:河野(こうの)、浅岡(あさおか)

【電話】 025-543-1105(代表)

【FAX】 025-544-4331

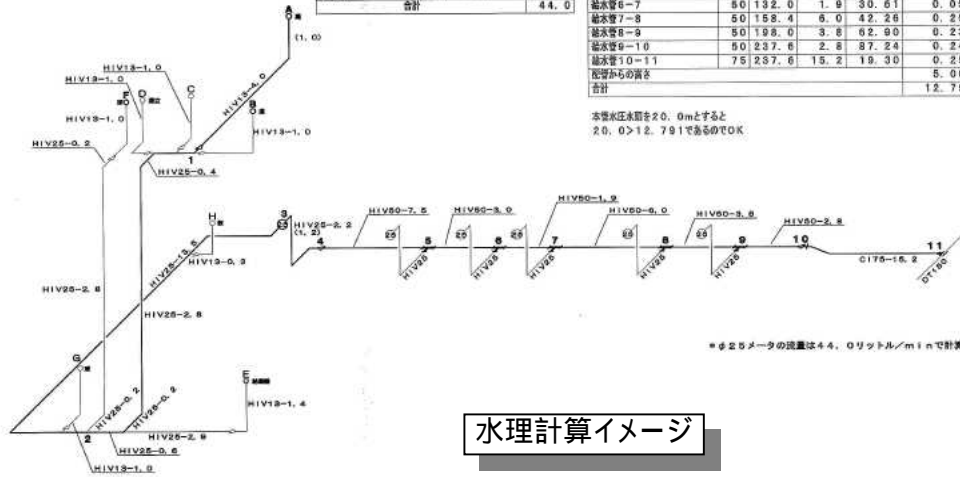
【E-mail】 haikan@marugo.com
 URL http://www.marugo.com

給水装置工事水理計算書

器具名	水栓口径	同時使用	最大水量
A台所流し	13	○	12.0
B浴槽 (栓式)	13	○	20.0
C洗面くみ出し	13		
D洗濯機	13		
E洗濯機専用16号(先)	13		
F洗面器 (洗浄水循環水型)	13	○	12.0
G洗面器 (洗浄水循環水型)	13		
H排水栓	13		
合計			44.0

区間	口径	流量	管長	配水勾配	損失水程
A台所流し	13	12.0			2.000
給水管A-1	13	12.0	4.0	2.28.25	0.913
給水管1-2	25	32.0	4.0	64.27	0.257
給水管2-3	25	44.0	13.5	112.07	1.513
基本部	25	44.0			1.594
給水管3-4	25	44.0	2.2	112.07	0.247
給水管4-5	50	44.0	7.5	4.58	0.034
給水管5-6	50	88.0	3.0	18.05	0.045
給水管6-7	50	132.0	1.9	30.61	0.058
給水管7-8	50	158.4	6.0	42.26	0.254
給水管8-9	50	198.0	3.8	62.90	0.239
給水管9-10	50	237.6	2.8	87.24	0.244
給水管10-11	75	257.6	15.2	19.30	0.293
配管からの損失					5.000
合計					12.791

本管水圧余裕を20.0mとすると
 20.0 > 12.791 であるのでOK.



水理計算イメージ

【以上】

